

令和2年度第2回前橋市国民健康保険運営協議会（書面開催）議事録

1 日 時 令和3年1月25日（月）～令和3年2月5日（金）

2 審議委員（14人）

(1) 被保険者代表

加邊宏味委員、坂入一枝委員、三浦隆委員、森良弘委員

(2) 保険医・保険薬剤師代表

佐治和喜委員、佐藤岳彦委員、村上芳弘委員、吉松弘委員

(3) 公益代表

岡田佳子委員、時田詠子委員、野中和三郎委員、萩原利通委員

(4) 被用者保険代表

廣田奈々委員、蒔田洋委員

3 議 題

(1) 諮問事項

国民健康保険税の軽減措置に係る軽減基準額の改正について

(2) 報告事項

ア 令和3年度国民健康保険事業費納付金の算定結果と国保特別会計
収支見込等について

イ 特定健康診査、特定保健指導等の実施状況について

4 審議結果

諮問事項の賛否について、書面により意見を求めたところ、14人の委員全員から「賛成」との回答が得られたため、原案のとおり決定し、市長宛に答申する。

5 その他（議題に対する意見）

・医療費低下の取り組み強化の必要性。

R3納付金額は、前年度比で大幅減となるも、要因は、保険給付費と医療費水準反映指数（ α ）の減による。本市の医療費水準は高いレベルにあり、低減への取り組み強化は更に求められる。

・医療給付費の適正化につながる特定健診・特定保健指導等の保健事業の取り組みの強化については、健康づくりに関する連携協定を締結している当協会（協会けんぽ群馬支部）も積極的に連携を図りたいと考えている。